

和歌山だよいい

平成25年
(2013) 10月号



笑い祭り (日高川町)

CONTENTS

1. 知事メッセージ…………… P1
2. 和歌山県政トピックス… P2～P10
3. お知らせ…………… P11
4. ふるさと歳時記…………… P12～P13

神様の集合時間に遅れた氏神さまを笑いをもってお慰めしたこっけいなお祭りです。



二宮金次郎像

仕事で車に乗せてもらって、和歌山県内をあちこち回っている時に車窓から景色を眺めていると、興味深いものに時々出会います。仕事に関係することが多いので、その時思った事、考えた事を含め、メモにして後で県庁で調べてもらったり、指示を出したりしています。この間和歌山市の国体道路を走っていたら、新南小学校の校庭に二宮金次郎像が見えました。大きな背負子しやいこに柴を背負って、歩きながら本を読んでいるあのお馴染みの像です。私は附属小学校でしたが、県庁前の交差点からコンクリートの坂を登っていった所にあった校門のすぐ内側に、二宮金次郎さんがいらっしゃったと記憶しています。のんびりと暮らした小学校時代ですから、先生に、「二宮金次郎さんというのは偉い人で、一日中働き詰めだから、本を読む時間もないので、お使いに行く途中歩きながら読んだんだよ。それほど勉強に熱心だったんだよ。」と教えてもらっても、「へー」という感じで終わっていました。

仕事に就いてから超多忙になり、読書は通勤の電車の中とか、最近では遠出の際の車中というのが多くなり、二宮金次郎さんの心境がよく分かるようになりました。私と同じような思いを持っておられる人がたくさんいらっしゃると思います。ところが最近では、学校でこの二宮金次郎像をあまり見なくなりました。あくせくと働いたり、勉強したりするのは時代遅れなのではないでしょうか。

でも、いつの時代でも、勤勉とか、努力とか、一生懸命とかいう美德は、やはりいい事だと思います。「ならぬことはならぬものです」とともに「いいものはいい」ということではないのでしょうか。これから本格化しようと思っている和歌山県の道徳教育には、こういう所をもう一度子どもたちにしっかり教えたいと思います。

しかし、ふと思いました。車がどんどん走る現代では、道を歩きながら本を読むのは危ないなあ



9/11 紀の国わかやま国体・わかやま大会協賛企業感謝状贈呈式にて

今月の和歌山県政トピックス

* 最近の県政の動きや県内の話題などをピックアップしてお届けします。

●ご当地スイーツバトルで「わかやまポンチ」初優勝！！

・9月14日と15日の2日間、果樹王国として互いに良きライバルであり、良き仲間として地域の活性化を図るため、山形県東根市において「ライバル協定」調印式及びご当地スイーツバトルが開催されました。

・西日本を代表する2大フルーツ王国である和歌山県と岡山県は、ご当地スイーツ「わかやまポンチ」「おかやまフルーツパフェ」の取組が縁で、平成23年に「ライバル協定」を締結していましたが、この協定を知った東日本を代表する果樹王国 山形県東根市から「果樹王国」の称号は譲れない！との声上がり今回の催しとなりました。

・和歌山、岡山、そして山形県は日本を代表する3大フルーツ王国。まさに王国の称号を争うにふさわしいライバルとなりました。

・ご当地スイーツバトルでは、3つのブースともに長蛇の列ができる大変な賑わいとなり、2日間にわたる熱戦の結果、みかんのスムージーに和歌山県産バレンシアオレンジ、柿、キーウイや梅の甘露煮を使った「わかやまポンチ」が、「おかやまフルーツパフェ」「山形県ひがしねスイーツ」を破り、見事初優勝を飾りました。

・今後ご当地スイーツを通じた地域交流や情報発信を通じて、3地域のフルーツの素晴らしさを全国に発信していきます。



●「おいしい！健康わかやま」機能性フォーラムを開催しました

・9月5日、全国有数の果樹産地である本県産果物の機能性を広くPRするため、県はJAグループ和歌山とともに和歌山市において「おいしい！健康わかやま」機能性フォーラムを県内で初めて開催しました。

・果物は、四季折々の味覚で毎日の生活を豊かにしてくれていますが、近年は美味しさに加え、健康増進や病気予防などの機能性が注目されています。

・このフォーラムには、県内の消費者や生産者をはじめ、栄養士会、調理師会など調理に携わる方々や、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」の開催を控え、スポーツ関係者や観光関係者等、200人を越える方々が参加しました。

・愛知学院大学 大澤 俊彦 心身科学部長が、「フィトケミカルの持つ機能性と健康」と題した基調講演を行ったほか、農研機構果樹研究所 杉浦 実 主任研究員、県立医科大学医学部 宇都宮 洋才 准教授、紀州梅PR大使 大島 めぐみ さんらのパネルディスカッションでは、「梅や果物には、①活性酸素を消去する②発ガン物質を解毒する③免疫機能を高める、といった3つの驚くべき力があること」など、果物の機能性について紹介されました。



●国際線ファーストクラス・ビジネスクラスに県産品を使用したメニューが登場
～県産食材が空を飛ぶ第⑥弾～

・9月～11月の期間、ANAの成田・羽田発欧米路線のファーストクラス・ビジネスクラスの機内食に県産の「柿酢」を使用したメニューが、また、ANA国際線ラウンジに「柿ドレッシング」が登場しています。

・これは、海外での「わかやま産」ファン獲得を目標に、国際線利用客をターゲットにした販路開拓活動の一環で、今回で第6弾となり柿加工品は昨年引き続いての登場となりました。

○使用食材

＜JA紀北かわかみ「まるごと柿酢」＞

新鮮なたねなし柿を使い、手作業で手間暇を掛け、じっくりと熟成させた風味豊かな柿酢。色々な料理の調味料として、また、柿酢飲料として、バリエーション豊かにご利用いただけます。

欧米路線ファーストクラスなどの前菜の味付けに、使用されています。

＜毎度おおきにネット(高城)「柿ドレッシング」＞

九度山町の富有柿をたっぷり使い、たまねぎ・にんにく・お酢も国産を使用。無添加・無着色。1本1本手作りのこだわりの逸品です。

空港内の国際線ラウンジANA SUITE LOUNGEにおいて、秋の季節限定ドレッシングとして、ボトルでお客様に提供されています。

・両商品とも下記のHPから購入できます。

「まるごと柿酢」：<http://www.ja-kihokukawakami.or.jp/>

「柿ドレッシング」：<http://maido-ookini.net/>



●株式会社ジェイエアと県内企業とのタイアップ・キャンペーン第1弾！

・10月1日から10月31日までの毎日、羽田空港から南紀白浜空港に到着するJAL便機内において、地元企業 株式会社 福菱が製造するお菓子「かげろう」が商品紹介アナウンスを交えながら、無償で1個ずつ配布されます。

・JAL便の運行会社である 株式会社 ジェイエアの地域貢献の取組の一つとして実施されるものですが、南紀白浜空港到着便で実施されるのは、今回が初めてとなります。

・この機会に、是非、この便をご利用いただき、「かげろう」とともに和歌山をお楽しみください。なお、南紀白浜空港発 羽田行きの便では実施されていないので、ご注意ください。



●「東京国際ナショナル・ギフト・ショー 秋 2013」に県内企業が出展！！

・ 9月4日から3日間、東京ビッグサイトにおいて開催されたパーソナルギフトや生活雑貨の国際見本市である「第76回東京国際ナショナル・ギフト・ショー 秋 2013」に、本県から25社が出展しました。
 ・ 展示会への来場者数は3日間で約19万人、出展企業は約2,500社。出展各社は、多くのバイヤーと名刺交換や商談を行い、大変賑わいました。



○今回の出展企業一覧

主な出展製品	企業名
家庭用品	(株)アイセン、(株)アイワ、オカ(株)プリス事業部、ワコー(株)(株)オカトー、(株)サンコー、サンベルム(株)、東和産業(株)早川工業(株)、ヨコズナクリエーション(株) (以上、海南市)
漆器	(有)阿瀬眞三商店、妹背漆器店、(株)木重漆器店(株)島安汎工芸製作所、(株)角田精兵衛商店、中西工芸(株)(株)橋本達之助工芸、(株)若兆 (以上、海南市)
木工製品	クラフトマキダダ (すさみ町)
プラスチック製品	大栄工業(株) (和歌山市)
コンピューター横編機	(株)島精機製作所 (和歌山市)
アクセサリー	(株)セキネ (有田川町)
紙製品	溝端紙工印刷(株) (かつらぎ町)
マッサージ器具	(株)クロシオ (海南市)
家電装飾	DECO KADEN (和歌山市)

●香港食品・物流訪日ミッション団が来県されました

・ 9月6日、香港貿易発展局による「香港食品・物流訪日ミッション団」24人が来県、仁坂知事を表敬訪問しました。

・ これは、本年7月、仁坂知事が香港を訪問した際に、和歌山県と香港貿易発展局との相互協力に関する覚書を締結したことによるものです。

・ 県では、覚書の締結以降、香港フードエキスポへの出展、県内企業を対象とした香港セミナーの開催などの取組を行ってきました。

・ ミッション団一行は、編機メーカーの島精機製作所(和歌山市)や酒造メーカーの中野BC(海南市)を視察し、県内の企業や経済団体とのネットワーキングを目的とした意見交換会に参加しました。

・ 今後、県産品について、香港をはじめ東南アジア等の各国も含めた輸出の可能性拡大が期待できます。



●首都圏高級スーパーマーケットで「和歌山 味わい Selection」を展開中！！

- ・ 県では、10月1日から首都圏高級スーパーマーケットにおいて、「和歌山 味わい Selection」と題し、プレミアム和歌山と特選グルメの販売コーナーを展開しています。
- ・ この事業は、プレミアム和歌山認定事業者が商品提案から売場までのプロセスを通して営業ノウハウを取得したり、売場での販売状況や消費者・バイヤー等の意見のフィードバックを受けたりすることで商品改良や商品開発につなげることを目的としています。
- ・ 開催しているのは、東京都と千葉県にある以下の5店舗で、各店舗の販売コーナーでは、コンシェルジュ(販売促進員)を配置して商品の説明を行っています。機会がありましたら、是非お立ち寄り下さい。

○販売コーナー展開スケジュール

展開店舗	地図	期間	営業時間
北野エース東武池袋店 東武百貨店池袋店 プラザ館地下1階 東京都豊島区西池袋 1-1-25 http://acegroup.co.jp/html/03_store/		< 1回目 > 10月24日(木) ~11月20日(水) < 2回目 > 平成26年1月23日(木) ~2月19日(水)	月~日曜日 10時~21時
北野エース東武船橋店 東武百貨店船橋店 地下1階 千葉県船橋市本町 7-1-1 http://acegroup.co.jp/html/03_store/		< 1回目 > 10月3日(木) ~10月30日(水) < 2回目 > 平成26年1月23日(木) ~2月19日(水)	月~土曜日 10時~20時 日曜日 10時~19時
クイーンズ伊勢丹錦糸町店 アルカキット錦糸町 地下1階 東京都墨田区錦糸 2-2-1 http://www.queens.jp/shops/tokyo/09_kinsi.html		10月1日(火) ~11月30日(土)	月~日曜日 10時~22時
京北スーパー柏店 千葉県柏市柏 1-4-3 http://www.keihokusuper.co.jp/shop/index.html		10月1日(火) ~11月30日(土)	月~日曜日 10時 ~20時45分
京北スーパー江戸川台店 千葉県流山市江戸川台東 2-48-49 http://www.keihokusuper.co.jp/shop/index.html		10月1日(火) ~11月30日(土)	月~日曜日 10時 ~20時30分

●プレミア和歌山推奨品審査委員会新委員長に残間里江子氏就任

・この度、プレミア和歌山推奨品の審査を付託するプレミア和歌山推奨品審査委員会の委員長に 残間里江子 さんをお迎えすることとなり、9月25日、委嘱状交付式を行いました。

・委嘱状の交付に当たり、仁坂知事は、「和歌山県の優れた産品をもっと多くの人に広めていただきたい。」と期待の言葉を述べ、残間さんは、「単に美味しいとか、稀少性などをPRするだけではなく、背景にある生産者らのドラマや物語も伝えることで、人を引きつけたい。」と抱負を述べられました。

・県では、安心・安全を基本に、「和歌山らしさ」「和歌山ならではの」の視点で優れた県産品を「プレミア和歌山」として認定・推奨していますが、前委員長である 一柳 良雄 さんには顧問に就任いただき、新体制でプレミア和歌山推奨品及び制度そのもののブランド化を進めていきます。

・プレミア和歌山についてはこちらをご覧ください。

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/premierwakayama/>

○残間 里江子さん

プロデューサー。仙台市生まれ。アナウンサー、編集長を経て、'80年に企画制作会社「㈱キャンディッド・コミュニケーションズ」を設立。出版、映像、文化イベント等を多数企画・開催する。'07年にユニバーサル技能五輪国際大会の総合プロデューサーを務める。'09年には、日本に新しい大人をつくる会員制ネットワーク「クラブ・ウィルビー」を設立。



●「中小企業・小規模事業者振興フォーラム」を開催しました

・9月9日、県は、中小企業庁との共催により、県内の中小企業・小規模事業者を支援し、国や県と地元事業者との意見交換を図ることを目的に、和歌山市において「中小企業・小規模事業者振興フォーラム」を開催し、延べ600人を超える皆さんが参加しました。

・フォーラム開催に当たり仁坂知事は、「国や県、各支援機関における中小企業施策について、県内の多くの中小企業の方々に利用してもらいたい。」と挨拶し、その後、国の支援施策及び県の支援施策等の説明を行いました。

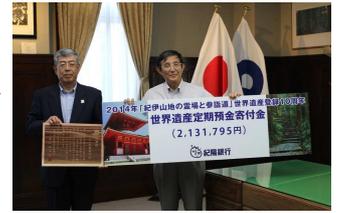
・また、今年6月、中小企業・小規模事業者の成長を目的として、「“ちいさな企業”成長本部 行動計画」が国において取りまとめられましたが、今回この「“ちいさな企業”成長本部」も同時に開催され、菅原 一秀 経済産業副大臣や 北川 慎介 中小企業庁長官、仁坂知事が、県内の事業者や支援機関の代表と意見交換を行いました。中小企業・小規模事業の経営者からは、「補助金申請の提出書類等を簡素化できないか。」、「女性に特化した相談窓口があってもよい。」、「海外進出時の負担を軽減してほしい。」等の要望が出されました。

・フォーラム後の交流会においては、異業種間での意見交換が活発に行われました。



●世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」保全と活用への寄附金贈呈及び感謝状贈呈

・この度、株式会社 紀陽銀行から、和歌山県世界遺産協議会(仁坂 吉伸 会長)に対し、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活用を目的とする事業への寄附金が贈られることとなり、9月20日、寄附金及び感謝状の贈呈式がありました。



・寄附金をいただいた仁坂知事は、「多額の寄附をいただきありがとうございます。世界遺産の保全など有効に活用させていただきます。」とお礼を述べ、片山 博臣 頭取からは、「今後さらなる寄附も考えており、今後より一層、保全と活用を進めさせていただきますよう期待をしています。」との言葉をいただきました。

・この寄附金は紀陽銀行のCSR(社会貢献活動)の一環として、平成26年7月に「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産登録10周年を迎えることを契機に「世界遺産定期預金」として募集したもので、200万円余りの寄附をいただきました。

●紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会企業協賛制度に係る感謝状贈呈

・この度、紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会企業協賛制度における協賛企業が以下の3社追加決定し、9月11日、感謝状を贈呈しました。



・仁坂知事は協賛いただいた各企業の皆さんに、「協賛金及び物品等の提供ありがとうございます。開催準備は着々と進んでおり、現在、県民みんなに参加していただけるようボランティアの募集をしておりますので今後とも御協力よろしくお願います。」とお礼を述べました。

区分	企業・団体名	提供内容	出席者
オフィシャルスポンサー	花王(株)	協賛金500万円	森村 元博 和歌山工場長
オフィシャルプレイヤー	オーヤシマ(株)	花いっぱい運動用プランター	湊 明子 代表取締役
	(株)紀南新聞社	日刊紀南新聞 紙面広告	深瀬 浩司 編集長

●紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会募金(きいちゃん募金)に係る感謝状贈呈

・この度、紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会募金(きいちゃん募金)に多額の寄附をいただき、9月3日と9月25日、感謝状を贈呈しました。



・仁坂知事は寄附をいただいた以下の各企業の皆さんに、お礼とともに、「開催準備も着々と進んでおり今後は選手強化に力を入れて参ります。今後も御協力よろしくお願います。」と述べました。

・提供いただきました寄附金は、両大会のボランティア活動や県民運動など、大会運営経費に活用させていただきます。

企業名(9/3)	出席者	企業名(9/25)	出席者
三木理研工業(株)	三木保典代表取締役社長 中川和城取締役会長	カナセ工業(株)	金谷清道代表取締役
(株)日本化学工業所	田中俊一代表取締役社長	朝日産業(株)	岡本公爾代表取締役
(株)中長商店	中谷友紀代表取締役	第一電機設備工業(株)	野井大史代表取締役
(株)クズモト	葛本佳一代表取締役社長		

●「関空・紀淡・四国高速交通インフラ期成協議会」を設立しました

・9月21日、大阪市において、「関空・紀淡・四国高速交通インフラ期成協議会」を設立し、その会長に仁坂知事が就任しました。



・この協議会は、国土強靱化の推進に向けた議論が高まっている中、現在、整備が進められている関西大環状道路、関空高速交通アクセスの早期整備、さらに紀淡海峡ルート、四国新幹線の実現に向け、高速交通インフラ整備の意義を共有する関係府県が結集したものです。



・設立総会の冒頭、協議会設立の声掛けをした仁坂知事は、「小異を捨てて大同について、みんなで力を合わせて、このプロジェクトを成功させ、西日本全体が栄え、大震災時にも強靱な姿を示すことを念じます。」と今後に向けた意気込みを話しました。

・協議会の構成は、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県の知事となっており、今後の事業として、広報活動、国等への要望活動や研究活動を行うことなどが承認されました。

・なお、協議会設立を記念して、11月28日、東京都千代田区のイイノホール&カンファレンスセンターにおいてシンポジウムを開催します。詳細は来月号でお知らせしますので、是非、ご参加ください。

●日産自動車株式会社 志賀 俊之 代表取締役 COO が講演されました

・9月22日、和歌山市出身で日産自動車株式会社 志賀 俊之 代表取締役 COO を講師に招き、「夢を持ち続けることの大切さ」～未来のクルマへの挑戦～と題した講演をいただきました。



・この講演は、県教育委員会が主催する教育講演会「和歌山県親と子どものためのきらめき“夢”トーク」で、ふるさとの豊かな自然・文化を誇る態度と社会・経済や科学技術に対する探究心を育て、国際社会に生きる文化力を高めるために、日本を代表する様々な分野のオピニオンリーダーを招いて実施しています。

・今回の講演では、自動車に係る社会問題への対応として、日産自動車の2つのビジョン「排出ガスをゼロにする(ゼロエミッション)」と「死亡事故をゼロにする(ゼロフェイタリティー)」を柱に、電気自動車の開発や、自動運転技術を搭載した自動車の量産販売に向けての取組など、未来の車づくりへの思いを語られました。

・中学・高校生を中心に約650人が参加し、「自動車の将来がとても楽しみに感じた。安全で環境によい車を早く世に出してもらって、それが世の中に広まってくれればうれしいし、私もそういう車に乗りたい。」と感動した様子でした。

・また、講演会に先立ち、田辺市龍神村の道の駅「水の郷日高川 龍游」に同市が整備するEV(電気自動車)用急速充電器について、日産自動車が県と共同で事業費の3分の1を補助いただけることとなり、仁坂知事と志賀 COO が共同記者会見で発表しました。

●「高野・熊野夢舞台コンサート」で押尾コータローさんが雨の高野山でライブ！！

・9月15日、世界遺産高野山壇上伽藍金堂北側の特設会場において、世界遺産「高野・熊野夢舞台」コンサート～天空の聖地高野山より～を開催しました。

・世界遺産「高野・熊野夢舞台コンサート」は、世界遺産の会場を舞台に平成22年度から開催しており、今年度は高野山での開催となりました。

・世界遺産「高野」地域がもつ幽玄・静謐な景観を舞台に野外コンサートを実施するだけでなく、コンサートの内容を含めて同地域の魅力を全国に情報発信することで、認知度向上と誘客促進を目的としています。

・今年のライブには、押尾コータローさんが登場。台風18号の接近により雨が降る中、約600人の観客を前に、素晴らしいギターテクニックを披露しました。金堂の前に設けられライトアップされた舞台は、幻想的なムード。観客の手拍子とともに一体感あふれるステージとなりました。

・このコンサートの模様は、和歌山県出身の女優 岡本 玲さんが高野山を巡り、魅力を発信するテレビ番組において放映されます。皆さんもぜひご覧ください。

○放送予定



局名	日時	時間
三重テレビ放送	10月14日(月・祝)	8:30～9:00
サンテレビ	10月27日(日)	17:00～17:30
テレビ神奈川	10月19日(土)	18:30～19:00
テレビ和歌山(制作)	10月14日(月・祝)	19:00～19:30

●紀南児童相談所が新庁舎に移転しました

・施設の老朽化(本館昭和42年建設：田辺市明洋)等により、同市新庄町(県立情報交流センタービッグユア隣り)に改築整備を進めていました紀南児童相談所が完成し、9月9日、竣工式を開催しました。

・新相談所は、紀州材を使い木造の良さを活かしたやすらぎのある施設となるとともに、新たに親子訓練室を備え、家庭復帰後の健やかな親子関係構築等に対応できるようになりました。また、ビッグユアに隣接する立地を活かし、研修等により市町村児童家庭相談の後方支援を拡充するとともに、ビッグユア内の図書館や飲食店が利用できるなど、より相談しやすい施設となりました。

・なお、新庁舎は田辺市新庄町3353-9に移転し、9月24日から業務を開始していますが、電話番号(0739-22-1588)、FAX番号(0739-22-1917)は、今までどおりです。



●キャンドルライトイルミネーション in あらぎ島が開催されました

- ・9月6日、日本の棚田百選に選ばれている有田川町の「あらぎ島」を竹灯籠で浮かび上がらせる「キャンドルライトイルミネーション in あらぎ島」が開催されました。
- ・このイベントは、地元有志「紀清の集い」の皆さんが、秋篠宮妃紀子さまの第三子・悠仁親王殿下のお誕生日をお祝いするために実施され、今年で7回目となります。
- ・扇形に広がる大小54枚の棚田、そして「祝・悠仁さま7才」の文字も、収穫が近づく稲穂とともに光に揺れ、幻想的な光景を醸し出していました。



●紀州レンジャーズと吉本芸人らが野球対決！

- ・9月23日、平成27年開催の「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」を盛り上げようと、和歌山を本拠地とする関西独立リーグの「紀州レンジャーズPlus」と、吉本興業のお笑い芸人野球チーム「SAKURA」が、県営紀三井寺公園野球場において、「ベースボールエキシビジョンマッチ」を開催しました。



- ・紀州レンジャーズの石井毅監督が投手としてマウンドに立ったほか、プロ野球選手のモノマネなどを盛り込んだ“珍プレー”と真剣なプレーの数々に、約1,800人の観客からは笑い声と拍手が絶えず送られました。



- ・応援に駆けつけた仁坂知事も9対9の同点で迎えた8回、代打で登場。空振りが何度もファウルチップと判定された後、ようやく内野安打を打ち出塁。その後、藤村教育委員会スポーツ課長がセンターオーバーの決勝打を打ち、11対9で「紀州レンジャーズPlus」が勝利しました。

●「和歌山デスティネーションキャンペーン」特設ウェブサイトを開設しました

- ・先月号でお知らせしたとおり、「和歌山デスティネーションキャンペーン(わかやまDC)」に先立ったプレキャンペーンを、9月14日から実施しています。
- ・このキャンペーンの一環として、9月13日に特設ウェブサイトを開設しました。和歌山DCの概要や、期間中に県内各地で実施される特別なキャンペーン情報・おもてなし企画等を広くお知らせしています。
- ・新着情報も随時追加していきますので、是非ご覧ください。 <http://www.wakayamadc.jp/>



ふるさと和歌山応援寄附（ふるさと納税）の御案内

ふるさと和歌山応援寄附の取組を始めて今年で6年目になりました。お陰様をもちまして、約600名の皆様から1億3千万円を超える寄附と力強い応援のメッセージをいただいております。厚く御礼申し上げます。

皆様から「ふるさとを大切にしたい」、「元気な和歌山の創造を応援したい」という想いでお寄せいただいた御寄附は、世界遺産の保全や美しい海づくりなど6つの分野の施策充実のため、大切に使用させていただきました。

今後、世界遺産登録10周年や紀の国わかやま国体の開催等に向け、皆様の和歌山

県への想いを大切に、より一層「元気な和歌山」の実現に取り組んで参りますので、引き続き和歌山県を応援していただきますよう、よろしく申し上げます。

また、県のホームページ上の「ふるさと和歌山応援サイト」では、寄附金についての詳細や皆様から寄せられたメッセージなどを掲載していますので、是非ご覧ください。

ふるさと和歌山応援サイト トップページ



ふるさと和歌山応援サイト

検索

Q: 「ふるさと納税」ってなに？

A: 「納税」といっても新たに税金を納めるものではなく、「ふるさと」への寄附のことで、一定の限度はありますが、2,000円を超える金額については、確定申告により所得税と住民税から全額控除を受けることができる制度です。

所得税、住民税として税金を納めるのか、自分が選んだ「ふるさと」に寄附をして税金の控除を受けるのか、私達自身で選択することができる制度です。

(軽減例)

寄附金 30,000円 の場合		
所得税	個人住民税	自己負担
約2,900円	約25,100円	約2,000円

← 税の軽減額 約28,000円 →

★お問い合わせ・申込窓口★

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

総務部総務管理局税務課

担当 星加、大前、嶋村

電話 073-441-2186(直通)

FAX 073-423-1192

E-mail: furusato-ouen@pref.wakayama.lg.jp

☆お問い合わせ窓口☆

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館12階

和歌山県東京事務所

担当 小住

電話 03-5212-9057

FAX 03-5212-9059

イベント情報(10月11日～11月10日)

期間	行事名	場所	問い合わせ先
10/12	橋本だんじりまつり	橋本市各地	はしもと広域観光案内所 0736-33-3552
10/13	笑い祭	日高川町・丹生神社	日高川町まちみらい課 0738-22-2041
10/13	クエ祭り	日高町・白鬚神社	日高町産業建設課 0738-63-3806
10/14	千田須佐神社秋祭	有田市・千田須佐神社	有田市商工観光課 0737-83-1111
10/19	稲むらの火祭り	広川町・役場前	広川町産業建設課 0737-63-1122
10/19～ 10/20	まちなかキャンドルイルミネーション ・竹燈夜	和歌山市・ 和歌山城とその周辺	竹燈夜実行委員会事務局 073-435-1234
10/19～ 10/20	木ノ本の獅子舞	和歌山市・木本八幡宮	木本八幡宮 073-451-5915
10/20	すさみレディースフィッシングトーナメント	すさみ町・沖合	すさみ魅力アップ実行 委員会 0739-55-2293
10/20	鹿島神社の秋祭り	みなべ町・鹿島神社	みなべ観光協会 0739-72-4949
10/27	和歌浦ベイマラソン with ジャズ	和歌山市・和歌山マリーナシティ	和歌山市スポーツ振興課 073-435-1364
10/27	吉田祭・宮子姫顕彰祭	御坊市・吉田八幡神社	吉田八幡神社 0738-53-0630
10/27	あげいん熊野詣	那智勝浦町・那智山	那智勝浦町観光協会 0735-52-5311
11/2～ 11/3	紀州漆器まつり	海南市・黒江川端通り	紀州漆器まつり実行委員会 073-482-0322
11/3	野中の獅子舞	田辺市・中辺路町	中辺路観光協会 0739-64-1470
11/3	熊野古道絵巻行列	田辺市・中辺路町高原	中辺路観光協会 0739-64-1470
11/3	芳養八幡神社秋祭り	田辺市・芳養八幡神社	田辺観光協会 0739-26-9929
11/3	住吉踊(長野八幡神社例祭)	田辺市・長野八幡神社	田辺観光協会 0739-26-9929
11/3	寒川祭	日高川町・寒川神社	日高川町まちみらい課 0738-22-2041
11/3	太地町くじら祭り	太地町・ふれあい広場	太地町産業建設課 0735-59-2335
11/8～ 11/10	田辺・弁慶映画祭	田辺市・紀南文化会館	田辺市産業課 0739-26-9931
11/9～ 11/10	ヴェトロ・モンターニャ2013	高野町・高野山	高野山観光協会 0736-56-2616

自然・風物情報(10月中旬～11月上旬)

時期	自然・風物名	場所	問い合わせ先
10月中旬	大きがり(大根の天日干し)	田辺市・龍神村	龍神観光協会 0739-78-2222
10月中旬	古代米の稲刈り	橋本市・杉尾	杉尾古代米の会 0736-37-5055
10月中旬	「あぶりアユ」シーズン	田辺市・中辺路町	中辺路観光協会 0739-64-0501
10月中旬	観光ミカン園オープン	御坊市・御坊観光ミカン園	御坊市観光協会 0738-23-5531
10月中旬	紅葉始まる	田辺市・護摩壇山	龍神観光協会 0739-78-2222
10月下旬	ユズ初しぼり	古座川町・平井	古座川ゆず平井の里 0735-77-0123
10月下旬	しめ縄作り	田辺市・中辺路町	J A 紀南 0739-23-3450
10月下旬	富有柿収穫ピーク	かつらぎ町	J A 紀北かわかみ 0736-42-5361
10月下旬	アサマリンドウ咲く	みなべ町・清川天寶神社	みなべ町観光協会 0739-72-4949
11月上旬	ジャバラ収穫始まる	北山村	北山村青年会 0735-49-2331
11月上旬	ローズフェスティバル	白浜町・平草原公園	白浜町観光課 0739-43-6588
11月上旬	仙人風呂オープン	田辺市・川湯温泉	熊野本宮観光協会 0735-42-0735
11月上旬	新酒初しぼり	海南市・中野BC(株)	中野BC(株) 073-482-1234
11月上旬	こも巻き	和歌山市・和歌山城公園	和歌山城管理事務所 073-435-1044
11月上旬	シキザクラ満開	白浜町・湯崎	白浜観光協会 0739-43-5511
11月上旬	紅葉見ごろ	田辺市・護摩壇山	龍神観光協会 0739-78-2222
		高野町・壇上伽藍	高野山観光協会 0736-56-2616
11月上旬	橋杭岩ライトアップ	串本町・橋杭	串本町産業課 0735-62-0557



(平成24年かきの収穫量)

順位	1	2	3	4	5
都道府県名	和歌山県	奈良県	福岡県	愛知県	岐阜県
収穫量(t)	53,900	30,100	25,000	19,300	16,600
収穫量割合(%)	21	12	10	8	7

～編集後記～

10月に入り朝晩は秋の深まりが日に日に感じられますが、日中はまだまだ25度以上の夏日の日が続いています。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

先月号の編集後記の続きのようですが、私の大好きな「スポーツの秋」の話題をいくつかいたしたいと思います。

まず、和歌山初のプロバスケットボールチーム「和歌山トライアンズ」が、開幕から2連勝と幸先のよいスタートを切りました。また、10月5日の土曜日には地元和歌山での初戦があり、残念ながら試合には敗れてしまいましたが、約3,000人のファンが応援に駆けつけました。まだ、長いシーズンが始まったばかりで気が早いのですが、プレーオフ進出、優勝へと突き進んでいくことを願っています。県としても「トライアンズ」を大いに応援し、盛り上げ、地元密着チームとして和歌山を元気にしてくれるような存在になっていただきたいものです。

県もトライアンズに負けずに、快進撃でどんどん元気になる政策に取り組んでいきたいと思います。

もう1つ、東京での国体が開催中です。

和歌山県選手団約400人も健闘中です。来月号ではたくさんのお入賞者をご紹介できることになると思いますのでご期待ください。

そして、2年後にはいよいよ和歌山県で国体開催です。スポーツ環境の整備、競技力の向上など着々と準備を進めているところですが、なかでも、県民総参加による和歌山らしい大会運営を目指し、おもてなしの気持ちで県内外からのお客様を温かくお迎えしたいと思います。

さて、10月は各地域で秋祭りが催されます。祭りには、地域の子どもからお年寄りまで一体になれる素晴らしさがあります。ぜひ和歌山へお越しいただきお祭りを楽しんでいただきたいと思います。

知事室秘書課長 森田 康友

★「和歌山だより」Web版を和歌山県ホームページにアップしています。Web版ならではの美しい画面を楽しんで頂けますので是非ご覧下さい。

和歌山だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせ下さい。また、皆様がお持ちの和歌山に関する情報をご提供下さい。今後、皆様のお声を紙面づくりに活かしていきたいと考えています。

(下記のFAX(様式自由)、E-Mail等をお願いします。)

■FAX 073-422-4032

■E-mail e0001003@pref.wakayama.lg.jp

和歌山県のホームページ

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

ふるさと和歌山応援サイト <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/furusato/>

*個人情報につきましては、「和歌山だより」の発行以外の目的には、使用いたしません。



2013年(平成25年)10月 NO.66

和歌山県 秘書課

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2022